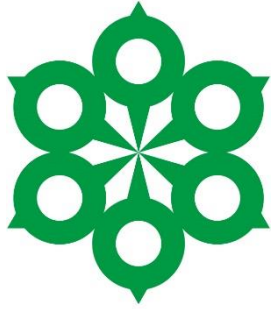


令和7年度 六戸町予算の概要



令和7年度 一般会計当初予算額



77億1,300万円

(対前年度当初比 ▲42.9%)

一般会計当初予算の特徴

一般会計当初予算額は77億1,300万円となり、前年度と比べ58億800万円(▲42.9%)の減。

予算規模は、前年度の義務教育学校六戸学園建設・図書館建設事業(約▲71.6億)により大幅減。

必要な事業を積極的に実施するため、様々な財源を活用しつつ、財政調整基金から2.7億円繰入。

特別会計及び企業会計の予算額

会計	当初予算額 (千円)	対前年度比
国民健康保険事業特別会計	1,232,895	▲4.0
介護保険事業特別会計	1,429,101	▲1.1
後期高齢者医療特別会計	163,572	▲2.2
国民健康保険診療所特別会計	371,335	+0.1
下水道事業会計	1,090,016	+1.8

特集

令和7年度 町立義務教育学校「六戸学園」開校



町立小学校3校および町立中学校2校を1校に再編し、児童生徒の「生きる力」を育むために、義務教育9年間を一体的に捉え、指導の一貫性、学びの系統性・連続性を強化した教育活動を展開する、施設一体型の義務教育学校「六戸学園」を新設。また学校図書館としての機能を併せ持つ町立図書館を敷地内に新設。

総合振興計画に沿った主な事業

「恵みの大地と人が結び合う やすらぎと感動の定住拠点・六戸」をつくるため、以下の6つの政策目標に沿って各事業を展開します。

目標1	安全・安心・快適に暮らせる六戸（環境・防災・防犯）
目標2	子育てしやすく健康で長生きできる六戸（福祉・保健・社会保障）
目標3	次代を担う人と文化を育む六戸（教育・文化・スポーツ）
目標4	活力とにぎわいあふれる六戸（農業・商工・観光・交流）
目標5	定住と交流を支える基盤が整った六戸（基盤整備）
目標6	力を合わせてつくる自律する六戸（行財政・町民協働）

目標1 安全・安心・快適に暮らせる六戸(環境・防災・防犯)



総務課

新規 防災行政無線更新事業 328,851千円

平成21年に現在の防災行政無線を整備し、防災情報や緊急事項等を町民に伝えてきました。しかし、整備してから15年以上が経過し機器の老朽化や拡声子局の鋼管柱の腐食、令和11年の無線帯域変更により現在の防災行政無線が機能しなくなることから、防災無線本体及び腐食の激しい鋼管柱を更新し、これまで同様町民の方々に防災情報などの周知を途切れることがないようにします。

総務課・まちづくり推進課・教育課

新規 公共施設照明器具LED化事業 86,306千円

町では「温室効果ガスの排出量の削減」に取り組むため、また令和9年末から蛍光灯などの生産中止や、蛍光灯の交換・修理が出来なくなることから、役場庁舎、メイプルふれあいセンター、文化ホール及び就業センターの照明器具をLED化することにより、脱炭素化に努めるとともに継続的な公共施設の運営ができるようにします。

建設下水道課

継続 交通安全対策事業 7,953千円

安全で安心なまちづくりを目指すため、交通事故の抑制や防犯のため道路の中央線や外側線が見えなくなっている部分の修復、ガードレール・カーブミラーの修繕・設置を行ないます。また、街路灯の維持に努めるほか、義務教育学校六戸学園の通学路となりうる場所で、街路灯が設置されてない場所に新たに街路灯を設置します。

目標2 子育てしやすく健康で長生きできる六戸（福祉・保健・社会保障）

福祉課

拡充 子ども医療費助成 …… 27,607千円

平成20年度から実施してきました子ども医療費助成は、今後継続的に実施してまいります。また令和7年度からはこれまでの中学卒業程度までのお子様を対象としていたものを高校卒業程度（18歳になって最初の3月31日）までのお子様へ範囲を拡大し、これまでと同様の医療費（入院・通院・調剤など）に係る自己負担分を全額助成します。

なお、保険適用外の費用（予防注射、診断書、歯列矯正など）は対象外となります。

福祉課

継続 食育推進事業「ろくのへ元気プロジェクト」 …… 4,337千円

「食」が土台となる健康づくりを推進することで、乳幼児期から健康的な食生活を習慣化し、将来的な生活習慣病のリスクを低減することが出来ます。また健康を維持する事で、学業や仕事のパフォーマンス向上にもつながり、さらに医療費の抑制や健康寿命の延伸、災害時でも健康的な食生活を実践し生きる力を習得することにつながることから、事業として防災食育こそだてカフェやこどもクッキングなど食育推進に関する取り組みの実施や、イベント・食育活動の取り組みについてSNSで広く情報発信を行ないます。

福祉課

継続 健康診査等事業 …… 26,621千円

病気の早期発見、早期治療のために各種健康診査を実施いたします。

特定健診（貧血・眼底・心電図など）をはじめ、各種がん検診（肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん）、後期高齢者健診や歯周病検診などを行ないますので、広報やホームページで申込等を周知いたします。

また、がん治療投薬による副作用又は治療により引き起こされる身体の容姿の変化を補正するための用具（補正具）を購入した対象者に対し助成事業を実施します。



目標3 次代を担う人と文化を育む六戸(教育・文化・スポーツ)



教育課

新規

六戸学園活動支援事業 29,354千円

令和7年4月から義務教育学校六戸学園が開校となり、町では様々な支援を行ないます。

1. 教育活動支援事業・・特別支援学級など学校運営における教職員の支援を実施します。
2. ICT支援員配置事業・・六戸学園に設置した電子黒板や1人1台端末(タブレット)を有効活用やサポートのためICT支援員を配置し、教職員の技術面や運用面の支援を行ないます。
3. 部活動支援事業・・六戸学園後期課程(現在の中学生に当たる)の部活動の運営や大会参加費用などを町で一部補助します。
4. 文化活動支援事業・・ICTサークル活動では外部講師を招きICT機器に触れることで、ITの急速な進歩や多様で予測困難な社会を生き抜く力を備える人材育成。自然サークル活動では動植物の生態系観察などを通して環境問題について興味や意識を持ち、持続可能な社会実現に向けて行動できる人材育成に繋がります。

教育課

継続

給食費無償化事業 58,838千円

子育て世帯の経済的支援ため、令和6年10月より実施してきました学校給食費の無償化を、県学校給食費無償化子育て支援市町村交付金を活用し継続実施します。

教育課

継続

国民スポーツ大会運営準備事業 7,130千円

令和8年10月に六戸町総合運動公園野球場(メイプルスタジアム)で軟式野球が開催される「青の煌めきあおもり国スポ(国民スポーツ大会)」を実りある大会にするため、実行委員会が中心となり会場の準備や運営に向けた取り組みを実施します。

目標4 活力とにぎわいあふれる六戸（農業・商工・観光・交流）

農政課

新規 スマート農業推進事業 ・・・・ 5,600千円

農業者の生産性向上、経営の安定化及び効率化を図ることを目的として、スマート農業用機械等の導入に対して補助金を交付することで、基幹産業である農業の振興に向け経営の安定化などを図るとともに、新規就農者や農業後継者の創出に繋がります。

農政課

継続 地域農業推進対策事業 ・・・・ 25,855千円

農業者の高齢化や後継者不足により、地域の農地を維持することが難しくなっていることから、10年後「いつ」、「誰が」、「どの農地を」担っていくかを各地域の意見を図面に反映させた「地域計画」を、毎年各地域で座談会を行ない計画をブラッシュアップしていきます。

また、新規就農者への支援として経営開始資金や、経営発展のための機械・施設の導入資金として補助を行い、安定的で継続的な農業経営を支援します。

まちづくり推進課

継続 観光振興事業 ・・・・ 13,491千円

交流人口の増加、観光・交流から定住・移住への展開に向け、個性的で魅力ある観光地の形成に向けた多面的な取り組みとして新たに「街の魅力再発見型イベント」などを実施するほか、観光客のみならず町民にも六戸町の魅力を発信するため各種イベントの支援や県内外で行われる特産品販売促進を実施します。



目標5 定住と交流を支える基盤が整った六戸(基盤整備)



まちづくり推進課

継続 定住支援事業 23,160千円

定住・移住の促進のため、町外からの転入者に対し2年以上継続して定住する意思のある若者夫婦世帯に対し、民間住宅家賃の一部を補助する「若者定住支援事業補助金」と、町内に住宅建設を行なう方に対して建設費の一部を補助する「定住促進新築住宅建設補助金」を今年度も継続実施します。

建設下水道課

継続 道路整備事業 131,886千円

交通の利便性と安全性の向上や、道路網の計画的な整備のため犬落瀬・通目木線歩道(六戸学園沿い歩道)舗装工事や道路のひび割れ等が発生している高森・館野線舗装補修工事、また交通事故が多発している七百・大曲線柳沢交差点改良のための設計などを行ないます。

総務課

拡充 ICT利活用推進事業 4,000千円

町民の利便性向上のためデジタル技術の導入が不可欠であり、これまで町ではホームページで単方向の情報発信を行なってきましたが、新たなツールとして双方向で情報交換が出来るLINEを活用した情報発信や行政サービス提供の実証、今まで紙媒体で行ってきた申請の一部を電子申請できるよう整備していきます。

目標6 力を合わせてつくる自律する六戸（行財政・町民協働）

まちづくり推進課

継続 コミュニティ活性化事業 ・・・・ 3,327千円

地域住民による地域課題の解決や個性豊かな地域づくり、コミュニティの活性化を促すため、町内会などの自主的な活動に対する「ふれあいの郷づくり事業補助金」や、町民（町内会等の団体を含む）が主体となって自らが企画する継続性のある取り組みに対し「まちづくり町民活動事業補助金」を実施します。

企画財政課

継続 自治体標準化システム整備事業 ・・・・ 385,869千円

令和3年度から自治体標準化システム（住民記録や税業務などのシステム）移行に向け準備が進められており、令和8年4月稼働に向け今年度データ移行やクラウドの整備等を行ないます。これにより業務の効率化やシステム経費の削減、住民の利便性向上といったメリットが期待されます。

企画財政課

新規 第5次総合振興計画後期計画及び第3期人口ビジョン・総合戦略策定事業 ・・・・ 8,423千円

町の最上位計画である現行の第5次六戸町総合振興計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度）及び、同期間での計画である第2期人口ビジョン・総合戦略の計画期間が終了するため、町民アンケートを基にそれぞれの新たな計画を策定し今後5年間（令和8年度～令和12年度）のまちづくりの指針を作成します。

